

小児の定期検査(メンテナンス)へのお勧め

お子様の場合は年に2回の学校歯科検診が行われていますので、歯科医院での検診は必要ないと考えている方もいらっしゃいます。

しかし **小児の場合**

- ・ **乳歯**はむし歯になりやすい。
- ・ **はえかわったばかりの永久歯**は、弱くてむし歯になりやすい。
- ・ おやつに **あまいも**の多いこと。
- ・ しっかり **歯ブラシする技術**が身についていないこと。
- ・ まだ自分の歯を自分で **守ろうとする意識**が少ない。

などから、**歯科医院における定期検査**をお勧めします。

学校歯科検診と医院での定期健診の違いは何？

1. 歯科用探針を使用せず、**極細の針**で検査します

・ 学校歯科検診でも、歯科用探針を使用しないようになってきています。それはなりはじめのむし歯はまだ治る可能性があるのに、探針で壊してしまい、かえってむし歯を進めてしまう危険性があるからだと言われているからです。

しかしながら現実には、学校歯科検診では見つけられない、入り口の小さいが中で大きなむし歯があるからです。

2. **レントゲン検査**を行います。

歯と歯の間は、むし歯になりやすい所ですが、見ただけでは大きくなるまで解りません。

3. **歯ブラシ指導、食事指導**を行います。

定期的に検診して、「早期発見、早期治療」の時代を終わりにしましょう。

むし歯にならないために検診をして、適切な指導、処置をする事によってお口の健康を維持する事に重点を置いています。

4. 衛生士さんが**機械を使って**しつこい汚れを根こそぎ除去します。

しつこい汚れは歯ブラシだけでは取れなくなっている場合もありますので機械できれいにします。

5. **成長記録**を撮ります。

6. **専用トレーを用いてフッ素塗布**を行います。

おおむね4ヶ月に1回の間隔でのメンテナンスをお勧めします。またご希望の方にはお葉書でご連絡いたします。

料金は健康診断扱いで3500円の自費になります